

第 2 部 国際交流の推進

1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等

締結年月日			文書名	担当課	相手国地域・機関名
1982	5	20	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族自治区友好県区提携協定書	国際課	中国・広西壮族自治区
1982	7	22	熊本県・モンタナ州姉妹提携宣言	国際課	米国・モンタナ州
1983	1	22	日本国熊本県・大韓民国忠清南道姉妹提携宣言	国際課	韓国・忠清南道
1992	5	21	共同声明	国際課	中国・広西壮族自治区
1994	5	27	1994年知事サミットの共同声明文	国際課	中国・広西壮族自治区 米国・モンタナ州 韓国・忠清南道
2001	8	22	熊本県とシンガポール生産性規格庁との経済交流促進に関する覚書	商工政策課	シンガポール
2006	12	18	熊本県・上海市友好交流促進覚書	商工政策課	中国・上海市
2007	5	11	熊本県とスタンフォード大学ショーレンスタイン・アジア・パシフィック・リサーチ・センターとの法人提携会員協定 Corporate Affiliate Membership Agreement	企業立地課	米国・カリフォルニア州 スタンフォード大学 ショーレンスタイン・ アジア・パシフィック・ リサーチセンター
2007	10	12	県立装飾古墳館と百済歴史文化館との交流協定書	文化課	韓国・百済歴史文化館
2008	4	9	熊本～ソウル線の利用促進事業に関する協定書	交通対策総室	韓国・韓国観光公社 アジアナ航空
2009	7	28	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族自治区友好交流促進覚書	観光交流 国際課	中国・広西壮族自治区
2012	5	11	熊本県と州立モンタナ大学との高校生進学推進に関する覚書	私学振興課	米国・モンタナ州 州立モンタナ大学
2012	7	18	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族自治区経済交流促進覚書	国際課	中国・広西壮族自治区
2013	3	4	熊本県とキャロル大学との進学推進に関する覚書	私学振興課	米国・モンタナ州 キャロル大学
2013	9	9	高雄市、熊本県、熊本市の国際交流に関する覚書	国際課	台湾高雄市
2015	3	6	熊本県とモンタナ州立大学付属ロッキー博物館との覚書	文化企画課	米国・モンタナ州 モンタナ州立大学付属 ロッキー博物館

2016	11	17	日本国熊本県とインドネシア共和国バリ州との間の国際交流の促進に関する覚書	国際課	インドネシア・バリ州
2017	1	11	高雄市、熊本県、熊本市の国際交流協定MOUからのグレードアップ	国際課	台湾高雄市
2018	2	5	日本国熊本県とインドネシア共和国バリ州との農業分野における技術交流に関する合意書	農林水産政策課	インドネシア・バリ州農産局
2018	2	5	日本国熊本県とインドネシア共和国バリ州との畜産分野における技術交流に関する合意書	農林水産政策課	インドネシア・バリ州農産局
2019	10	21	米国・モンタナ大学との学術交流に関する覚書	熊本県立大学(県政情報文書課)	米国・モンタナ大学

中国・広西壮族自治区について

令和3年(2021年)3月末

現在

1 姉妹友好提携の経緯

1980年、故孫平化中日友好協会会長(当時副会長)が本県訪問の際に広西壮族自治区が友好提携先を探しており、熊本市と桂林市が友好締結を行っていることもあり、桂林市を包括している同区と友好提携を結ばないかとの提案があったことから交流が始まりました。

友好提携締結 昭和57(1982)年5月20日

友好交流促進覚書 平成21(2009)年7月28日

経済交流促進覚書 平成24(2012)年7月18日



2 概況

a. 地理

中国南部に位置し、東南部は広東省、東北部は湖南省、西北部は貴州省、西部は雲南省、西南部はベトナムと隣接しています。東西北の三方を海拔1,000~1,500m前後の山地に囲まれ「広西盆地」と呼ばれています。

b. 面積 23万6千平方キロメートル(日本の約0.6倍、熊本県の約32倍)

c. 人口 5,659万人(2018年 漢民族62%、壮族32%、その他の少数民族6%)

d. 区都 南寧市(2018年 人口約770万人)

e. 人民政府主席 藍天立(ラン・テンリツ) 2021年1月就任

f. 特記事項

「桂林の山水は天下に甲たり」と称される国際観光都市・桂林市のある広西壮族自治区は、亜熱帯気候の恩恵に浴し農産物が豊富で、北部湾を臨む南部は水産業が発達しています。特に北海市周辺は「南珠」と呼ばれる「真珠の里」でもあります。また、鉱物資源も非常に豊富で、特にマンガンは中国一の埋蔵量を誇っています。2001年からの第10次五カ年計画において西部大開発の対象地域に組み込まれ、さらに、2004年からは毎年、区都南寧市で中国-アセアン博覧会が開催されており、中国とアセアンの経済交流の拠点として、中国の中でも経済が急速に発展している地域のひとつとなっています。今後は、人的交流から貿易・投資を含めた幅広い交流に発展していくことが期待されています。

3 交流実績

・友好訪問団の受入・派遣	昭和57年以降	89回(訪問48回、受入41回)
・県費留学生受入	昭和59年以降	30人
・技術研修員受入	昭和58年以降	65人
・県職員の研修派遣	昭和62年以降	7人
・農業研修生等の受入	昭和57年以降	15回
・高校生スポーツ交流	昭和57年以降	受入6回、派遣13回
・国際交流員(CIR)受入	平成6年以降	16人
・経済等交流員受入	平成12年以降	受入19回、73人
・青少年国際理解交流	平成16年以降	受入6回、派遣6回
・中国-アセアン博覧会視察・出展	平成16年以降	派遣6回、出展9回

(H16, H21, H22, H23, H25, H26, H27, H29, R2)

・教育機関の友好校交流(7件)

開新高校と桂林市外事弁公室(S62)

熊本学園大学と広西師範大学(S57)、九州ルーテル学院大学と広西師範大学(H11)

崇城大学と広西師範大学(H16)、熊本大学と広西師範大学(H17)

熊本大学と広西医科大学・広西大学(H19)

・その他 熊本放送(RKK)と広西電視台(1994.11 姉妹局提携)

中国広西壮族自治区との交流

(1) 日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族自治区友好県区提携協定書

日本国熊本県は、中華人民共和国広西壮族自治区との間において、日中平和友好条約の原則に基づき、日中両国民の友好協力の一層の促進と発展を期すべく友好県区提携協定を締結する。

双方は、両県区民間の友好交流、相互間の理解及び両県区民の友誼の増進に努力することに同意する。

双方は、工業・農業・林業・水産業・貿易・科学技術・文化教育・都市建設・環境保全・観光等において、いろいろな方法を以て広く交流且つ協力を進めることに同意する。そして、これに依って双方の経済と各種事業の発展、日中両国民の友誼の増進と双方の繁栄隆昌のため積極的に貢献していくことに同意する。

本協定書は、日本文と中国文により作成し、両者とも同等の効力をもつものである。

本協定書は、調印した日から効力をもつものとする。

1982年5月20日

日本国熊本県知事 沢田一精

中華人民共和国広西壮族自治区人民政府主席 タン應機

(2) 友好訪問団の受入と派遣

(広西壮族自治区から熊本県へ)

- 1982年(S57) 覃応機主席を団長とする代表団6人が来熊
- 1983年(S58) 駱明顧問を団長とする代表団6人が来熊
- 1985年(S60) 喬曉光党第一書記を団長とする代表団6人が来熊
- 1986年(S61) 韋純束主席を団長とする代表団4人が来熊
- 1990年(H2) 梁成業顧問を団長とする代表団が来熊
- ” 吳景学人材交流協議会会長を団長とする代表団9人が来熊
- 1991年(H3) 成克杰主席を団長とする代表団6人が来熊
- 1992年(H4) 趙富林党書記を団長とする代表団6人が来熊し、友好提携10周年行事に出席
- 1993年(H5) 袁世中副主席を団長とする代表団5人が来熊
- 1994年(H6) 李振潜副主席を団長とする代表団7人が来熊
- 1996年(H8) 李航外事弁公室処長を団長とする代表団7人が来熊
- ” 袁正中副主席が来熊
- 1998年(H10) 曹伯純書記を団長とする代表団7人が来熊
- 1999年(H11) 袁鳳蘭副主席を団長とする代表団5人が来熊
- ” 吳恒副主席他9人が第54回熊本国体に来賓として出席
- 2001年(H13) 曾小華外事弁公室副主任以下9人の代表団が来熊
- 2002年(H14) 李兆焯主席を団長とする代表団7人が来熊し、友好提携20周年行事に出席
- 2004年(H16) 陸兵主席を団長とする代表団18人が来熊し、中国 - ASEAN 博覧会をアピール
- 2005年(H17) 李金早副主席を団長とする代表団7人が来熊し、中国 - ASEAN 博覧会をアピール
- ” 袁鳳蘭人民代表大会常務委員会副主任を団長とする代表団7人が来熊し「きらり輝く女性フォーラム ~日本・中国の農村女性の自己実現と社会参画~」へ出席
- 2006年(H18) 曾小華外事弁公室副主任以下6人の代表団が来熊
- 2007年(H19) 穆紅副主席を団長とする代表団7人が来熊し、友好提携25周年記念式典に出席
- 2008年(H20) 馬飈主席を団長とする代表団21人が来熊し、中国 - ASEAN 博覧会及び北部湾経済区発展計画をアピール
- ” 劉新文人民代表大会常務委員会副主任を団長とする代表団6人が来熊
- 2009年(H21) 梁宏偉広西壮族自治区人民对外友好協会理事を団長とする友好訪問団29人が来熊
- ” 黄江外事弁公室副主任を団長とする友好訪問団72人が来熊
- 2010年(H22) 覃迎慶来賓市社会主義新農村建設指導小組弁公室常務副主任を団長とする新農村視察団18人が来熊

- 2011年(H23) 広西壮族自治区から郭声琨広西壮族自治区共産党委員書記を団長とする中国共産党等代表団 11人が来熊
- 2012年(H24) 広西壮族自治区人民政府総合処処長劉劍紅を団長とする2名が来熊
- 2014年(H26) 広西壮族自治区人民代表大会常務委員会弁公庁秘書処李茂華副調研員を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 21名が来熊
- 2015年(H27) 広西壮族自治区人民代表大会外事華僑委員会弁公室梁潔主任を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 28名が来熊
- 2016年(H28) 広西人民対外友好協会林影秘書長を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 16名が来熊
- 2017年(H29) 広西壮族自治区人民代表大会常務委員会危朝安副主任を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 4名が来熊
- " 広西壮族自治区外事弁公室新聞文化処黄仰東副処長を団長とする友好訪問団 18人が来熊
- 2018年(H30) 広西壮族自治区旅游發展委員会代表団 15名、桂林市代表団 6名が日中經濟觀光交流会 in 熊本に参加するため来熊
- " 広西壮族自治区發展改革委員会黄方方党組書記を団長とする広西壮族自治区代表団 6名が来熊
- " 広西壮族自治区陳武主席を団長とする広西壮族自治区代表団 14名が来熊
- 2019年(H31) 広西壮族自治区藍天立政協主席を団長とする広西壮族自治区友好代表団 6名が来熊
- 2019年(R1) 広西壮族自治区外事弁公室孫春華処長を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 15名が来熊

(熊本県から広西壮族自治区へ)

- 1982年(S57) 沢田一精知事を団長とする熊本県友好提携調印団 100人が広西訪問
- 1984年(S59) 藤本伸哉副知事を団長とする県友好訪問団 109人が広西訪問
- " 細川護熙知事を団長とする県友好訪問団が広西訪問
- 1985年(S60) 山内新出納長を団長とする県友好訪問団 100人が広西訪問
- 1987年(S62) 伴正善出納長を団長とした4人が桂林を訪問
- 1990年(H2) 岩尾映二総務部次長を団長とする県交流協議団 4人が広西訪問
- 1991年(H3) 宮下孝之国際課長を団長とする県交流協議団が広西訪問
- " 福島讓二知事を団長とする県友好訪問団 8人が広西訪問
- 1992年(H4) 松村敏人副知事を団長とする「熊本県民の翼」訪中団 120人が、友好提携10周年記念行事出席のため広西訪問
- 1994年(H6) 米村嘉人商工観光労働部長を団長とする友好訪問団 5人が広西訪問
- " 田山洋二郎広報課主幹を団長とする広報代表団 4人が広西訪問
- " 上原孝史国際課長を団長とする訪問団 4人が広西訪問
- 1995年(H7) 津田真司国際課審議員を団長とする交流協議団 5人が広西訪問
- " 魚住汎輝副知事を団長とする訪問団 4人が広西訪問
- 1996年(H8) 河野延夫出納長を団長とする訪問団 5人が桂林両江国際空港開港記念式典出席のため広西訪問
- 1997年(H9) 事務協議のため国際課職員が広西訪問(4回)
- 1998年(H10) 福島讓二知事を団長とする訪問団 6人が広西訪問
- " 安田宏正環境生活部次長を団長とする訪問団 4人が広西壮族自治区成立40周年記念行事に出席するため広西訪問
- 1999年(H11) 事務協議のため国際課職員 3人が広西訪問
- " 田中力男環境生活部長を団長とする訪問団が、広西 - モンタナ州の友好提携調印式出席のため広西訪問
- 2001年(H13) 事務協議のため国際課職員 2人が広西訪問

- " 宮田政道国際課長を団長とする訪問団 6 人が広西訪問
 2002 年 (H14) 黒田武一郎副知事を団長とする訪問団 26 人が広西訪問
 2003 年 (H15) 山本理国際課長を団長とする交流協議団 3 人が広西訪問
 2004 年 (H16) 潮谷義子知事を団長とする訪問団 54 人が、中国 - ASEAN 博覧会視察・出展のため広西訪問
 2005 年 (H17) 上野信一地域振興部総括審議員を団長とする訪問団 23 人が、中国 - ASEAN 博覧会視察のため広西訪問
 2006 年 (H18) 事務協議のため国際課職員 3 人が広西訪問
 2007 年 (H19) 金澤和夫副知事を団長とする訪問団 34 人が広西訪問
 2008 年 (H20) 国際課職員 3 名を含む訪問団 7 人が、中国 - SAEAN 博覧会視察のため広西訪問
 2009 年 (H21) 蒲島郁夫知事を団長とする訪問団 5 人が広西訪問
 " 兵谷芳康副知事を団長とする訪問団 24 人が広西訪問
 2010 年 (H22) 守田観光経済交流局長をはじめ職員 4 人が広西訪問
 " 蒲島郁夫知事を団長とする訪問団 48 人が広西訪問
 2011 年 (H23) 蒲島知事をはじめ職員 5 人が広西訪問
 2011 年 (H23) 兵谷副知事を団長とする県、県議会、関係団体及び県内企業からなる訪問団 23 人が広西訪問
 2012 年 (H24) 小野副知事を団長とする代表団約 170 人が、友好提携 30 周年記念事業のため広西訪問
 2013 年 (H25) 国際課職員 3 名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
 2014 年 (H26) 松岡岩夫観光経済交流局長及び国際課職員 3 名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
 2015 年 (H27) 磯田淳国際課長はじめ職員 3 名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
 " 磯田淳国際課長はじめ職員 4 名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
 2016 年 (H28) 国際課職員 3 名が広西欽州保税港区視察等のため広西訪問
 2017 年 (H29) 小金丸国際課長はじめ職員 4 名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
 2017 年 (H29) 小野副知事を団長とする代表団 33 名が、友好提携 35 周年記念事業のため広西訪問
 " 蒲島知事をはじめ職員 4 名が友好提携 35 周年記念事業のため広西訪問
 2018 年 (H30) 国際課職員 3 名及びくまモンが「広西南寧地下鉄における熊本 P R イベント」のため広西訪問
 2019 年 (R1) 国際課職員 2 名が中国 - SAEAN 博覧会視察のため広西訪問
 2020 年 (R2) 熊本県上海事務所が中国 - SAEAN 博覧会出展

(3) 高校生スポーツ交流

広西高校スポーツ交流団の受入

1984 年	バトミントン	計 14 人
1992 年	男子バレーボール	計 15 人
1995 年	女子バスケットボール	計 17 人
1997 年	男女バドミントン	計 16 人
1999 年	男女卓球	計 17 人
2001 年	男子バスケットボール	計 16 人

県高校生スポーツ交流の派遣

1985 年	男女バトミントン	計 14 人
1986 年	男女ハンドボール	計 16 人
1987 年	男子サッカー	計 17 人

1988年	男子バレーボール	計 17人
1989年	男子バスケットボール	計 17人
1990年	男女卓球	計 17人
1991年	女子バレーボール	計 17人
1992年	男女バトミントン	計 16人
1993年	女子ハンドボール	計 17人
1994年	女子バスケットボール	計 17人
1996年	男女バドミントン	計 16人
1998年	男女卓球	計 17人
2000年	男子バスケットボール	計 15人

(4) 教育友好訪問団の受入・派遣

広西教育友好訪問団

1984年	余明炎教育庁責任者を団長とする訪問団 8人が熊本訪問
1985年	夏炎桂桂林市教育局長を団長とする訪問団 10人が熊本訪問
1993年	李林教育委員会主任教授を団長とする訪問団 6人が熊本訪問
1996年	梧州市教育学院長を団長とする訪問団 8人が熊本訪問

熊本県教育友好の翼

1982年	角野義男県教育委員会委員を団長とする教育友好の翼 106人が広西訪問
1983年	小田原満県教育審議員を団長とする教育友好の翼 41人が広西訪問
1984年	木下俊文県教育次長を団長とする教育友好の翼 33人が広西訪問
1987年	中上幸県教育委員会教育委員を団長とする教育友好の翼 33人が広西訪問

(5) 青少年国際理解交流プログラム

2004年	熊本県の高校生 7人が広西訪問
2005年	広西の中高生 7人が熊本訪問
2006年	熊本県の高校生 5人が広西訪問
2007年	広西の中高生 18人が熊本訪問
2008年	熊本県の高校生 6人が広西訪問
2010年	広西の中高生 15人が熊本訪問
2011年	熊本県の高校生 10人が広西訪問
2015年	広西の中高生 17人が熊本訪問
2016年	熊本県の高校生 3人が広西訪問
2017年	広西の高校生 21人が熊本訪問
2018年	熊本県の高校生 10人が広西訪問
2019年	広西の中高生 24人が熊本訪問

(6) 経済交流

広西物産展の開催（熊本市） 1回（1983年）

県産業展覧会の開催 1回

1985年 藤本伸哉副知事を団長とする 121人が、区都南寧市で産業展覧会を開催

広西経済考察団の受け入れ 3回

1993年 丁延模企業管理協会名誉会長を団長とする経済考察団 6人が熊本を訪問、企業視察及び地元経済界との交流を通して経済交流の可能性を探った

1994年 経済交流の一環として、林仕鳳広西計画委員会副主任を団長とする経済考察団が本県を訪問、企業視察を実施

1996年 対外貿易経済合作庁が、楊海林庁長を団長に企業家等による考察団を派遣、本県において経済セミナー、商談会を実施

柳州市経済考察団の受け入れ 1回

1993年 金仁寿柳州市長を団長とする代表団10人が熊本各地の産業施設及び企業等を視察

経済ミッションの派遣 3回

1987年 森弘昭商工観光労働部長を団長として、貿易商談会を派遣した

1992年 乾敏一商工観光労働部次長を団長とし、沖田嘉典八代市長を顧問とする熊本県中国経済交流使節団16人が広西を訪問

1996年 商工観光労働部次長他13人が香港熊本展への参加及び広西南寧市・北海市における企業交流を実施

広西成立40周年記念物産展 1回

1999年 広西成立40周年記念に伴い開催された物産展に参加、熊本県のPRを実施

広西観光キャンペーン実施 1回

1999年 袁鳳蘭副主席他20人が来熊し、広西のPRを実施

玉林市経済貿易代表団の受入 1回

2000年 玉林市長を団長とした同市局長級職員及び地場企業の代表計5人が来熊

熊本県広西経済等交流員の受入 18回

2000年 楊宏博広西武鳴県長を団長とする4人を受け入れ、県内の企業等で計45日間の研修を実施

2001年 林業江桂林ハイテク技術産業開発区管理委員会副主任を団長とした3人を受入

2002年 広西国营林场公司等から3人を受入

2003年 梧州市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入

2004年 賀州市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入

2005年 来賓市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入

2006年 南寧市から、経済分野における中堅指導者など3人を受入

2007年 南寧市、桂林市及び北海市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入

2008年 南寧市、貴港市及び防城港市から、経済分野における中堅指導者など5人を受入

2010年 広西壮族自治区及び来賓市から、経済分野における中堅指導者など3人を受入

2011年 広西壮族自治区から経済分野における中堅指導者など4人を受入

2012年 広西壮族自治区及び桂林市、崇左市から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2013年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2014年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2015年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2016年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2017年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

2018年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入

中国 - ASEAN博覧会視察・出展 9回

2004年 広西南寧国際会議展示センター（南寧市）で開催された第1回博覧会へ出展（潮谷知事他訪問団54人）

2005年 第2回博覧会視察

2007年 第3回博覧会視察（金澤副知事他訪問団34人）

2008年 第5回博覧会視察（訪問団7人）

2009年 第6回博覧会へ出展（兵谷副知事他訪問団24人）

- 2010年 第7回博覧会へ出展（蒲島知事他訪問団 48人）
 2011年 第8回博覧会へ出展（兵谷副知事他訪問団 36人）
 2013年 第10回博覧会へ出展（訪問団 6人）
 2014年 第11回博覧会へ出展（訪問団 7人）
 2015年 第12回博覧会へ出展（訪問団 5人）
 2017年 第14回博覧会へ出展（訪問団 5人）
 2019年 第16回博覧会視察（訪問団 3人）
 2016年は熊本地震のため出展見送り
- 熊本広西館の設置（H24.8.27～H27.3.31）

（7）議会交流

- 広西人民代表大会友好代表団の来熊 4回
- 1987年 鐘楓常務委員会副主任を団長とした代表団 5人が来熊
 2000年 覃日飛副主任を団長とした代表団 15人が来熊
 県議会との座談会及び県内企業の視察等を実施
 2003年 邵博文秘書長を団長とした代表団 4人が来熊
 2008年 劉新文副主任を団長とした代表団 6人が来熊
- 県議会友好訪中団の訪問 21回
- 1984年 宮元次郎議員以下 15人
 1986年 小谷久爾夫議員以下 34人
 1987年 " 41人
 1989年 古閑三博議員以下 33人
 1990年 " 34人
 1991年 米原賢士議員以下 20人
 1992年 古閑三博議員以下 12人（行政・議会合同友好訪問団）
 1993年 阿曾田清議員以下 25人
 1994年 古閑三博議員以下 24人
 1998年 村上寅美議員以下 22人
 2000年 荒木詔之議員以下 16人
 2002年 西岡勝成議員以下 7人
 2002年 高野誠一議員以下 6人（行政・議会合同友好訪問団）
 2004年 八浪知行議員以下 8人（第1回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2005年 荒木義行議員以下 7人（第2回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2007年 早川英明議員以下 8人（第4回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2009年 西岡勝成議員以下 6人（第6回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2010年 小杉直議長以下 10人（第7回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2011年 井手副議長以下 5人（第8回中国 - A S E A N博覧会視察団）
 2012年 吉永副議長以下 8人（友好提携 30周年記念訪問）
 2017年 岩下栄一議長以下 10人（友好提携 35周年記念訪問）

（8）行政間交流

- | | | |
|-----------|-----------------|------|
| 県費留学生受入 | 昭和 59 年～平成 18 年 | 30 人 |
| 技術研修員受入 | 昭和 58 年～ | 65 人 |
| 県職員の研修派遣 | 昭和 62 年～（休止中） | 7 人 |
| 農業研修生等の受入 | 昭和 57 年～（休止中） | 15 回 |

(9) その他交流 (教育機関の交流等)

< 教育関係 >

- ・ 開新高校と桂林市外事弁公室 1987年 (S62)
- ・ 熊本学園大学と広西師範大学 1982年 (S57)
- ・ 九州ルーテル学院大学と広西師範大学 1999年 (H11)
- ・ 崇城大学と広西師範大学 2004年 (H16)
- ・ 熊本大学と広西師範大学 2005年 (H17)
- ・ 熊本大学と広西医科大学・広西大学 2007年 (H19)

< その他 >

- ・ 熊本放送 (R K K) と広西電視台 1994年 (H6)

(1 0) 平成 2 8 ~ 3 0 年度の交流実績

(広西壮族自治区から熊本県へ)

期 間	事 業 名	事 業 内 容	対 応 課
H28.10.26 ~ 10.27	広西商務庁ビジネス訪問団	熊本県経済団体・企業との意見交換のため、広西商務庁訪問団15名が来熊。	国際課
H29.1.15 ~ 1.23	広西経済等交流員	広西壮族自治区等の経済・行政分野における中堅指導者4名を熊本に招き研修を実施。	国際課
H29.3.9 ~ 3.12	JENESYS2016広西大学生訪日団	外務省事業「JENESYS2016」により、広西大学生訪日団36名が来熊。	国際課
H29.7.18	広西電視台RKK訪問	広西共産党委員会宣伝部盧仲雲副部長を団長とする広西電視台訪問団7名が友好局である熊本放送(RKK)を訪問し、交流再開に向けた協議を実施。	国際課
H29.7.28 ~ 7.30	青少年国際理解交流プログラム	広西壮族自治区の青少年訪問団25名が来熊し、県内高校生との交流行事を実施。	国際課
H29.9.27 ~ 9.29	広西壮族自治区友好提携35周年記念友好訪問団	広西壮族自治区人民代表大会常務委員会危朝安副主任を団長とする広西壮族自治区友好訪問団4名が来熊。	国際課
H29.10.18 ~ 10.21	「日中植林・植樹国際連帯事業」大学生友好交流訪日団	「日中植林・植樹国際連帯事業」により、広西大学生訪問団50名が来熊し、県内大学生との交流や、環境学習等を実施。	国際課
H29.11.15 ~ 11.16	広西壮族自治区友好訪問団	政府関係者・市民で構成する広西壮族自治区友好訪問団18名が来熊。	国際課

H30.3.5 ～ 3.14	広西経済等交流員	広西壮族自治区等の経済・行政分野における中堅指導者4人を熊本に招き研修を実施。	国際課
H30.3.21 ～ 3.23	広西壮族自治区 友好訪問団	「日中経済観光交流会in熊本」に参加するため、広西壮族自治区旅游発展委員会代表団15名、桂林市代表団6名が来熊。	国際課
H30.5.23 ～ 5.24	広西壮族自治区 市民友好訪問団	政府関係者・市民で構成する広西壮族自治区友好訪問団18名が来熊。	国際課
H30.6.9 ～ 6.11	広西壮族自治区 友好訪問団	広西壮族自治区発展改革委員会黄方方党組書記を団長とする友好訪問団6名が来熊。	国際課
H30.10.9 ～ 10.12	広西壮族自治区 友好訪問団	広西壮族自治区陳武主席を団長とする友好訪問団14名が来熊。	国際課
H31.1.21 ～ 1.30	広西経済等交流員	広西壮族自治区等の経済・行政分野における中堅指導者4人を熊本に招き研修を実施。	国際課
H31.4.16 ～ 4.18	広西壮族自治区 友好訪問団	広西壮族自治区藍天立政協主席を団長とする友好訪問団6名が来熊	国際課
R1.7.17 ～ 7.20	青少年国際理解交 流プログラム	広西壮族自治区の青少年訪問団27名が来熊し、県内高校生との交流行事を実施。	国際課
R1.12.15 ～ 12.17	広西壮族自治区 市民友好訪問団	政府関係者・市民で構成する広西壮族自治区友好訪問団15名が来熊。	国際課

(熊本県から広西壮族自治区へ)

期 間	事 業 名	事 業 内 容	対 応 課
H28.8.8 ～ 8.13	青少年国際理解交 流プログラム	熊本県の青少年訪問団6名(高校生3名、引率3名)が広西を訪問し、現地高校生との交流行事を実施。	国際課
H29.2.12 ～ 2.15	35周年記念事業 等事務協議	両県区友好提携35周年記念事業に係る協議のため、国際課長はじめ職員5名が広西訪問。	国際課
H29.7.9 ～ 7.11	熊本県友好提携3 5周年記念訪問団	小野副知事を団長とする代表団33名が、友好提携35周年記念事業のため広西訪問 直前に発生した大雨対応のため、団長が知事から小野副知事に変更	国際課

H29.8.9 ~ 8.10	中学生卓球交流	日中国交正常化45周年記念事業「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に両県区合同チームが参加。熊本訪問団6名は続けて広西を訪問し、現地中学校と卓球交流を実施。	国際課
H29.9.9 ~ 9.13	中国 - アセアン博覧会	第14回中国 - アセアン博覧会出展のため、国際課職員等5名が広西を訪問。	国際課
H29.12.24 ~ 12.26	熊本県友好提携35周年記念訪問団	蒲島知事を団長とする代表団5名が、友好提携35周年記念事業のため広西訪問	国際課
H30.8.6 ~ 8.11	青少年国際理解交流プログラム	熊本県の青少年訪問団14名(高校生10名、引率4名)が広西を訪問し、現地高校生との交流行事を実施。	国際課
H30.12.19 ~ 12.21	友好訪問団	国際課職員3名及びくまモンが「広西南寧地下鉄における熊本PRイベント」のため広西訪問	国際課
R1.9.21 ~ 9.24	中国 - アセアン博覧会	第16回中国 - アセアン博覧会出展のため、国際課職員等3名が広西を訪問。	国際課
R2.11.27 ~ 11.30	中国 - アセアン博覧会	第17回中国 - アセアン博覧会出展のため、上海事務所職員が広西を訪問。	観光交流政策課

3 米国・モンタナ州について

令和3年(2021年)3月 現在

1 姉妹友好提携の経緯

1979年8月、当時駐日アメリカ大使であったマイク・マンズフィールド氏が本県を訪問の際、本県より姉妹提携州の打診を行ったところ、同氏の出身地であるモンタナ州を勧められたのが、交流のきっかけとなりました。

姉妹提携締結 昭和57(1982)年7月22日



2 概況

a. 地理

米国北西部に位置し、北はカナダと接しています。州西部はロッキー山脈が南北に走る風光明媚な山岳地帯、州中部から東部にかけては乾燥した平坦な穀倉地帯です。世界自然遺産登録の2つの国立公園(グレイシャー国立公園、イエローストーン国立公園)を有しています。

b. 面積 38万1千平方キロメートル(日本とほぼ同じ、熊本県の約52倍)

c. 人口 1,005,141人(モンタナ州ホームページより)

d. 州都 ヘレナ(人口28,190人、2010年国勢調査による)

e. 知事 グレグ・ジンフォーター知事(共和党) 2021年1月就任(任期4年、現在1期目)

f. 特記事項

ニックネームは「ビッグスカイカントリー」。7つの国立野生動物保護地域の他、州立公園、その他レクリエーションエリア、釣り場等約300もの、野外レクリエーションの場に恵まれています。ネイティブ・アメリカンとの古戦場や、かつて金鉱発掘者、鉱山労働者で栄えた町などの史跡も州内に点在しています。「開拓時代の西部」はまだ人々の生活の中に息づいており、初夏から秋の観光シーズンにかけては、各地でカウボーイのロデオショー、馬の競り市、ネイティブ・アメリカンの伝統的な祭りが行われるとともに、年間を通じて、全米をはじめ世界各地から約1千万人の観光客が訪れ、休暇を楽しむ人たちの楽園として知られています。

また、州において生産される主要な農作物の一つである小麦は、その約5割が日本に輸出されています。

3 交流実績

- ・友好訪問団の受入・派遣 昭和58年以降 79回(訪問39回、受入40回)
- ・県職員の派遣 昭和59年~平成20年度 11人
- ・モンタナクマモトプラザ(ヘレナ市) 平成4年~20年3月
- ・モンタナ州政府駐日代表事務所(熊本県庁) 平成2年~
- ・高校生交流プログラム(昭和57~平成17年度)
 - アソ・ウィングズ(モンタナ州から熊本県へ) 延べ約340人参加
 - ロッキーの翼(熊本県からモンタナ州へ) 延べ約650人参加
- ・公立学校英語教師短期派遣研修(昭和59~平成12年度)
 - 州立モンタナ大学にて3週間の語学研修 延べ62人参加
- ・熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業 延べ144人参加
- ・熊本・モンタナ奨学制度(2大学)
 - 州立モンタナ大学(H24~) 延べ1人推薦、キャロル大学(H25~) 実績なし
- ・教育機関の姉妹校交流(9件)
 - 県立第二高校とビッグ・スカイ高校(H1)、県立熊本北高校とヘルゲイト高校(H3)
 - 専修大学玉名高校とヘレナ高校(R2)
 - 熊本学園大学と州立モンタナ大学(S57)、熊本学園大学とモンタナ州立大学(S57)
 - 熊本学園大学とキャロル大学(S57)、熊本大学と州立モンタナ大学(S62)
 - 熊本大学とモンタナ州立大学(S62)、熊本県立大学とモンタナ州立大学ピリングス校(H9)
- ・文化交流
 - ミズーラ・チルドレンズ・シアター(御船町・高森町他) 平成6年~

米国モンタナ州との交流

(1) 熊本県・モンタナ州姉妹提携宣言

日本国熊本県とアメリカ合衆国モンタナ州は、両県州民の友好をさらに助長し、永遠の友情を築くため、ここに姉妹関係の締結を宣言する。

双方は、産業・文化・教育の各分野における幅広い交流を促進し、両県州民の親善と相互理解を深め、双方の発展に寄与することとする。

我々は、この姉妹関係締結が、日本国とアメリカ合衆国の友好、親善さらには世界の平和に貢献するものであることを確信する。

昭和 57 年 7 月 22 日

熊本県知事 沢田一精

モンタナ州知事 テッド・シュインデン

(2) 友好訪問団等の受入と派遣

(モンタナ州から熊本県へ)

- | | | |
|-------------|------|---|
| 1983 年(S58) | 5 月 | 州知事一行来熊(知事・議長表敬) |
| 1985 年(S60) | 10 月 | 州知事一行来熊 |
| 1986 年(S61) | 5 月 | モンタナ州交換派遣職員受け入れ(8ヶ月) |
| 1991 年(H3) | 4 月 | 州知事アメリカンフェアに出席のため来熊 |
| 1992 年(H4) | 10 月 | 観光課長交流協議 |
| 1993 年(H5) | 12 月 | 国際貿易課員交流協議 |
| 1994 年(H6) | 4 月 | 州知事・商務長官・環境長官・他、
知事サミット・アメリカンフェアに出席のため来熊 |
| 1995 年(H7) | 5 月 | 国際貿易課長交流協議 |
| 1996 年(H8) | 4 月 | 商務省長官交流協議 |
| | 9 月 | 観光部長広報宣伝 |
| | 11 月 | 国際貿易課長経済交流会議 |
| 1997 年(H9) | 10 月 | 州知事一行姉妹提携 15 周年記念イベント参加 |
| 1998 年(H10) | 12 月 | 国際貿易課長交流協議 |
| 1999 年(H11) | 5 月 | 副知事交流協議 |
| | 10 月 | 州知事一行第 54 回国民体育大会くまもと未来国体開会式参加 |
| 2000 年(H12) | 1 月 | 国際貿易課長交流協議 |
| | 5 月 | 環境長官・他、マンスフィールド環境国際会議出席 |
| 2001 年(H13) | 11 月 | 国際貿易課長交流協議 |
| 2002 年(H14) | 9 月 | 農務省「モンタナ食材セミナー・食の祭典」開催 |
| 2004 年(H16) | 4 月 | 州知事一行 |
| 2005 年(H17) | 10 月 | 農務省・農業団一行カントリー・ゴールド来場他 |
| | 11 月 | 州議会下院議長一行 |
| 2006 年(H18) | 10 月 | モンタナ州議会下院議員来熊 |
| | 10 月 | 州観光局一行広報宣伝 カントリー・ゴールド来場他 |
| 2007 年(H19) | 1 月 | マンスフィールドセンター所長一行
環境問題に関する協議のため水俣市訪問 |
| | 10 月 | 州副知事一行姉妹提携 25 周年記念友好訪問団 |
| 2008 年(H20) | 4 月 | モンタナ大学学長来熊 |
| | 10 月 | ミスロデオモンタナ来熊 |
| 2009 年(H21) | 9 月 | 観光局マネージャー交流協議 |
| | 12 月 | 貿易国際交流課長交流協議 |
| 2011 年(H23) | 11 月 | 国際交流課長 30 周年記念行事協議 |
| 2012 年(H24) | 7 月 | モンタナ州立大学長及びロッキー博物館長一行来熊 |
| | 10 月 | 州副知事一行姉妹提携 30 周年記念友好訪問団 |

2013年(H25)	9月	観光局長・観光政策課長来熊(知事表敬)
	10月	貿易国際交流課長来熊(知事表敬)
2014年(H26)	2月	モンタナ州立大学付属ロッキー博物館長等来熊(副知事表敬)
2014年(H26)	4月	モンタナ州高等教育機構会長来熊(知事表敬)
2015年(H27)	9月	モンタナ州政府商務省観光局観光交流マネージャー来熊(知事表敬)
2017年(H29)	4月	モンタナ州政府農務部長、小麦大麦委員会上級副会長、商務部貿易国際課交流課貿易担当及びマーケティング担当者来熊(知事表敬)
2017年(H29)	5月	マンスフィールドセンター所長一行 熊本大学との新規交換留学プログラム提案のため来熊(知事表敬)
2018年(H30)	6月	肥後ちゃんかけごま名人来熊(名人認定)
2018年(H30)	10月	ミスロデオモンタナ、カントリー・ゴールド来場 モンタナ州政府商務部貿易国際課交流課貿易担当及びマーケティング担当者来熊
2019年(H31)	3月	モンタナ州立大学付属ロッキー博物館長等来熊(知事表敬)
2019年(R1)	10月	モンタナ大学総長等来熊(知事表敬)

(熊本県からモンタナ州へ)

1982年(S57)	7月	県知事一行姉妹提携調印式出席
1983年(S58)	10月	県知事一行訪問。その後、日米知事会議出席
1984年(S59)	7月	出納長交流協議
	9月	県職員モンタナ州政府交換派遣
1986年(S61)	8月	副知事地域づくり青年交流日米会議出席
1991年(H3)	2月	国際課長補佐経済交流協議
	3月	国際課長州議会訪問
1992年(H4)	6月	県知事姉妹提携10周年記念行事の一環 (クマモトプラザオープニングセレモニー)出席
1993年(H5)	8月	主幹熊本物産展打合せ
	9月	主幹熊本物産展
	10月	総務部長交流協議
1994年(H6)	2月	審議員知事サミット打合せ
	4月	主幹知事サミット打合せ
	10月	国際課長交流協議
1995年(H7)	5月	総務部長モンタナ州立大学で講演
	7月	総務部長交流協議
1996年(H8)	8月	副知事交流協議
1997年(H9)	7月	県知事姉妹提携15周年記念式典出席
1998年(H10)	2月	主幹交流協議
	8月	出納長交流協議
2002年(H14)	1月	国際課長交流協議
	8月	県知事姉妹提携20周年記念式典出席
2003年(H15)	11月	国際課長補佐交流協議
2004年(H16)	7月	地域振興部次長交流協議
2005年(H17)	8月	地域振興部次長交流協議
2006年(H18)	7月	地域振興部次長交流協議
2007年(H19)	8月	県知事姉妹提携25周年記念式典出席
2008年(H20)	8月	事務協議のため訪問
2010年(H22)	8月	観光経済交流局長交流協議
2011年(H23)	8月	観光経済交流局長姉妹提携30周年記念行事協議
2012年(H24)	3月	国際課長姉妹提携30周年記念行事協議
	7月	副知事州政府等表敬訪問

	8月	県知事姉妹提携30周年記念訪問
2014年(H26)	2月	国際課長姉妹交流協議
2014年(H26)	8月	事務協議のため訪問
2015年(H27)	3月	州立モンタナ大学におけるPR活動・事務協議のため訪問
2017年(H29)	10月	自然保護課が国立公園・州立公園視察及び意見交換のため訪問
2017年(H29)	11月	県知事姉妹提携35周年記念訪問、州立モンタナ大学にて講演
2018年(H30)	7月	農林水産部が農林水産業分野における相互交流の実施に向けた視察及び意見交換のため訪問
2019年(R1)	8月	商工観光労働部長交流協議 農林水産部が県内若手農家と農場視察等のため訪問

(3) 教育交流

- ・高校生交流プログラム(1982年開始 現在休止中)
アソ・ウィングズ(モンタナ州から熊本県へ) 毎年7月 延べ320人(～H16)
ロッキーの翼(熊本県からモンタナ州へ) 毎年7月 延べ650人(～H17)
- ・公立学校英語教師短期派遣研修(1984年開始 現在休止中)
州立モンタナ大学にて3週間の語学研修 延べ62人参加
- ・熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業(2013年開始)
州立モンタナ大学にて約2週間の語学研修 毎年7～8月 延べ144人

(4) 議会交流

議長を団長とする県議会友好訪問団がモンタナ州を訪問し、意見交換等を実施。

1982年(S57)	団長	八木議長
1992年(H4)	団長	古閑議長(8人)
1993年(H5)	団長	高田議長(7人)
1994年(H6)	団長	馬場議長
1995年(H7)	団長	山本秀久議長(8人)
1996年(H8)	団長	小早川副議長(10人)
1997年(H9)	団長	山本靖議長 姉妹提携15周年記念式典出席
1998年(H10)	団長	八浪議長(6人)
1999年(H11)	団長	島津議長(8人)
2000年(H12)	団長	倉重議長(8人)
2001年(H13)	団長	荒木議長(4人)
2002年(H14)	団長	荒木議長(5人) 姉妹提携20周年記念式典出席
2003年(H15)	団長	西岡議長(4人)
2004年(H16)	団長	児玉議長(4人)
2005年(H17)	団長	島田議長(4人)
2007年(H19)	団長	馬場副議長(2人) 姉妹提携25周年記念式典出席
2012年(H24)	団長	馬場議長(2人) 姉妹提携30周年記念訪問
2017年(H29)	団長	溝口副議長(3人) 姉妹提携35周年記念訪問

(5) 行政間交流

- ・県職員の派遣 昭和59年～平成20年度 11人
- ・モンタナクマモトブラザ(ヘレナ市) 平成4年～20年3月
平成20年度は州政府事務所内に熊本事務所設置
- ・モンタナ州政府事務所(熊本県庁) 平成2年～

(6) 熊本モンタナ事務所 歴代代表者

- ・マーク・バイソム：1986年(S58)(8ヶ月)

- (モンタナ州交換派遣職員として熊本県国際課内にて研修勤務)
- ・ スティーブ・シミック：1990年(H2) - 1991年(H3)
(熊本事務所を開設。東京に駐日事務所が併存)
- ・ マーク・バイソム：1991年(H3) - 1992年(H4)
(東京に駐日代表事務所が併存)
- ・ ロン・ハーグ：1993年(H5) - 1994年(H6)
(東京事務所を熊本事務所に統合し、県庁内に駐日代表事務所を開設)
- ・ タミ・ラニング：1994年(H6) - 1995年(H7)
- ・ ティム・クルーズナー：1995年(H7) - 2000年(H12)
- ・ 坂口 マコ：2001年(H13) -

(7) その他交流(教育機関の交流等)

- ・ 姉妹校交流

県立第二高等学校とビッグ・スカイ高校	1989年(H元)～
県立熊本北高等学校とヘルゲイト高校	1991年(H3)～
専修大学玉名高等学校とヘレナ高等学校	2020年(R2)～
熊本大学と州立モンタナ大学	1987年(S62)～
〃　　〃　　モンタナ州立大学	1987年(S62)～
熊本県立大学とモンタナ州立大学	1997年(H9)～
熊本学園大学と州立モンタナ大学	1982年(S57)～
〃　　〃　　モンタナ州立大学	1982年(S57)～
〃　　〃　　キャロル大学	1982年(S57)～
- ・ 熊本・モンタナ奨学金制度

県から推薦を受けた学生に対して、モンタナの大学から奨学金を支給	
県(私学振興課)とモンタナ州立大学で覚書を締結	2012年(H24)
県(私学振興課)とキャロル大学で覚書を締結	2013年(H25)

4 韓国・忠清南道（チュンチョンナムド）について

令和3年(2021年)3月末 現在

1 姉妹友好提携の経緯

1979年9月の本県最初の定期国際航路である熊本-ソウル線の開設で、韓国との交流が盛んになり、姉妹提携先として地形、文化、産業などの類似点の多い忠清南道が候補にあがりました。

姉妹提携日 昭和58(1983)年1月22日



2 概況

a. 地理

韓国の中心部に位置し、地形は一部を除き平均高度百メートル内外の低山性丘陵地であり道の西側は典型的なリアス式海岸になっています。北は京畿道、東は忠清北道、南は全羅北道と接しています。

b. 面積 8,226.32 平方キロメートル（熊本県の約 1.2 倍）

c. 人口 2,123,709 人（2019年12月現在）（大田広域市を除く）

d. 知事 梁 承晁（ヤン・スンジョ）2018年7月～（任期4年、現在1期目）

e. 特記事項

忠清南道は、三国時代、百済の中心地域として栄え、道内の扶餘（プヨ）、公州（コンジュ）は百済の都が置かれた場所として有名です。その後、近世に入り1896年に道制が敷かれ忠清南道となり、1996年に開道100周年を迎えました。1932年に道庁が公州から現在の大田広域市に（当時は大田市で1989年に直轄市として道から分離、1995年1月から名称が直轄市から広域市に変更。）移り、2013年1月には大田広域市から内浦（ネポ）新都市へ移転しました。

2004年4月には韓国高速鉄道（KTX・日本の新幹線に相当）が開通し、ほぼ韓国一円が日帰り圏になるとともに、2005年3月には、国の行政機関の大半を忠清南道の燕岐・公州地区に移し、行政複合都市である世宗特別自治市が新設され、国の行政機関の一部が移転しています。

道内に現存する公山城、宋山里古墳群、定林寺などの歴史文化遺産「百済歴史遺跡地区」が、2015年にユネスコ世界文化遺産に登録され、さらに、麻谷寺が2018年8月に新たに登録されました。

< 最近の動き >

H21.7 に両県道共催で、「百済文化と鞠智城」シンポジウムを熊本市で開催し約400人が参加

H23.9 に開催された「2011 錦山世界高麗人参エキスポ」に兵谷副知事が参加

H23.10 に安熙正忠清南道知事及び道民訪問団約100名が来熊

H25.1 に大田広域市から内浦に道庁を移転

H25.7 に姉妹提携30周年を記念し「忠清南道観光説明会」を熊本市で開催し約80人が参加

H25.8 に姉妹提携30周年を記念し「熊本県観光説明会」を忠清南道で開催し約60人が参加

H25.10 に姉妹提携30周年を記念し蒲島知事を団長とする訪問団約70名が忠清南道を訪問

H25.11 に姉妹提携30周年を記念し安知事を団長とする訪問団約90名が熊本を訪問

H26.9 に開催された「第60回百済文化祭」に小野副知事が参加

H27.2 に宋行政副知事が県内視察等のため熊本を訪問

H28.4 に許政務副知事が熊本地震お見舞のため熊本を訪問

H28.8 に許行政副知事が熊本地震義援金贈呈のため熊本を訪問

H28.10 に安熙正忠清南道知事が熊本地震見舞金贈呈のため熊本を訪問

H30.10 に姉妹提携35周年を記念し「忠清南道観光説明会」を熊本で開催し約50人が参加
南宮行政副知事が同観光説明会出席等のため熊本を訪問

H30.11 に姉妹提携35周年を記念し蒲島知事を団長とする訪問団26名が忠清南道を訪問

H31.2 に姉妹提携35周年を記念し梁知事を団長とする訪問団30名が熊本を訪問

3 熊本県と忠清南道の交流実績

- ・ 友好訪問団の受入・派遣（二役以上） 昭和58年以降 48回（訪問22回、受入26回）
- ・ 技術研修生等の受入れ 昭和58年以降 37人
（海外技術研修員22人、自治体職員協力交流研修員15人）
- ・ 県職員の研修・交流派遣 平成元年以降～28年度まで 延べ14人
- ・ 行政間意見交換会 平成5年以降 21回

- ・忠清南道熊本事務所が本県庁内に開設（平成 10 年 10 月～平成 28 年 12 月まで）
- ・教育機関の姉妹校交流（6 件）
熊本学園大学付属高校と青蘭女子高校（大田市）(S59)、熊本中央高校と論山女子高校(S59)
八代白百合学園高校とセントポール女子高校(H18)、熊本大学と培材大学（大田市）(H11)
県立大学と祥明大学(H1)、熊本学園大学と大田大学(S60)
- ・その他の姉妹交流
熊本高校同窓会と大田高校総同窓会(S60)、熊本朝日放送（K A B）と大田 M B C (H18)

韓国忠清南道との交流

(1) 日本国熊本県・大韓民国忠清南道姉妹提携宣言

日本国熊本県と大韓民国忠清南道は、歴史的に百済文化の面において、緊密な関係にあり、双方はこれを土台として両県道民の友好をさらに助長するため、ここに姉妹関係を締結したことを宣言する。

両県道は、行政、教育、文化、経済、観光等の各分野にわたる交流を推進することにより、相互の理解と信頼をさらに深め、双方の繁栄に寄与するとともに、日韓両国の友好親善ひいては、世界の平和と人類の福祉の増進に貢献していくこととする。

昭和 58 年(1983 年) 1 月 22 日

日本国 熊本県知事 沢田一精

大韓民国 忠清南道知事 柳 興洙

(2) 友好訪問団の受入と派遣

(忠清南道から熊本県へ)

1985 年(S60)	9 月	道知事一行来熊
1987 年(S62)	1 月	道知事他親善訪問団来熊
1988 年(S63)	11 月	道企画管理室長他、姉妹提携 5 周年記念式典参席のため来熊
1989 年(H1)	4 月	道知事他友好訪問団来熊
1990 年(H2)	5 月	道職員、地方自治研修のため来熊
"	8 月	道教育監(教育長)来熊
1991 年(H3)	7 月	道農村振興院視察団、農業施設視察のため来熊
"	8 月	忠清南道選出の国会議員他が、地方議会視察のため来熊
"	11 月	道地方公務員教育院視察団来熊
1992 年(H4)	8 月	道公務員海外研修団、高齢福祉視察のため来熊
1993 年(H5)	10 月	道農村振興院職員来熊
1994 年(H6)	5 月	道知事他、知事サミット参席のため来熊
1995 年(H7)	10 月	道副知事他、環境保護国際会議、忠南企業誘致説明会出席のため来熊
1996 年(H8)	6 月	道知事他友好訪問団来熊
1997 年(H9)	5 月	道知事夫妻他、男子世界ハンドボール大会出席のため来熊
1998 年(H10)	1 月	道副知事他、忠清南道熊本事務所会所式出席のため来熊
1999 年(H11)	10 月	道知事他、秋季国体開会式出席のため来熊
2000 年(H12)	4 月	道知事夫妻他、故福島知事県民葬参列のため来熊
"	10 月	道花博
"	5 月	道建設交通局長他、アトホリス視察のため来熊
2003 年(H15)	1 月	道知事夫妻他、姉妹提携 20 周年記念式典参席のため来熊
2004 年(H16)	1 月	道知事夫妻他、アジアナ航空熊本・ソウル線の利用促進と両県道の観光活性化のため官民からなる観光広報団(49 人)来熊
"	5 月	道行政副知事他、県内産業視察のため来熊
2005 年(H17)	12 月	道知事夫妻他、2006 錦山世界人参エキスポ P R のため来熊
2007 年(H19)	6 月	道知事夫妻他、第 53 回百済文化祭の広報 P R と百済文化関連施設視察のため来熊
2008 年(H20)	11 月	道副知事他、熊本県忠清南道間意見交換会のため来熊。
2009 年(H21)	7 月	道知事夫妻他、第 3 回忠清南道シンポジウム「百済文化と鞠智城」開催のため来熊
2010 年(H22)	2 月	道副知事他、「2010 世界大百済典」広報のため来熊
2011 年(H23)	10 月	道知事他、知事主催昼食会や鞠智城等視察のため来熊
2013 年(H25)	7 月	道観光産業課長他、姉妹提携 30 周年記念「忠清南道観光説明会」のため来熊

- 2013年(H25) 11月 安知事を団長とする訪問団約90名、姉妹提携30周年記念行事に参加するため来熊
- 2015年(H27) 2月 道行政副知事他、知事表敬及び県内視察のため来熊
- 2015年(H27) 12月 道職員5名が、行政間意見交換会のため来熊
- 2016年(H28) 4月 道政務副知事他、熊本地震お見舞いのため来熊
- 2016年(H28) 8月 道行政副知事他、熊本地震義援金贈呈及び被災状況視察のため来熊
- 2016年(H28) 10月 道職員研修団12名が、研修のため来熊
- 2016年(H28) 10月 安知事他、熊本地震見舞金贈呈のため来熊
- 2017年(H29) 5月 道職員4名が、行政間意見交換会のため来熊
- 2018年(H30) 4月 道職員4名が、行政間意見交換会のため来熊
- 2018年(H30) 8月 道職員他、高校生17名が姉妹提携35周年記念行「事青少年スポーツ交流」に参加するため来熊
- 2018年(H30) 10月 道行政副知事他、姉妹提携35周年記念行事「忠清南道観光説明会」に参加するため来熊
- 2019年(H31) 2月 梁知事を団長とする訪問団約30名、姉妹提携35周年記念行事に参加するため来熊

(熊本県から忠清南道へ)

- 1983年(S58) 4月 知事他友好訪問団、答礼訪問
- 1985年(S60) 12月 副知事他忠清南道を訪問
- 1993年(H5) 3月 副知事他友好訪問団、忠清南道を訪問
- " 8月 知事他友好訪問団、姉妹提携10周年記念式典のため忠清南道を訪問
- " 11月 環境公害部長他、忠清南道を訪問
- 1996年(H8) 10月 知事、議長他訪問団、忠清南道開道100周年記念式典及び百済祭参加のため忠清南道を訪問
- 1998年(H10) 8月 知事他友好訪問団、忠清南道を訪問
- 2000年(H12) 8月 知事他訪問団、忠清南道を訪問
- 2001年(H13) 10月 副知事他訪問団、韓国国体開幕式参席のため、忠清南道を訪問
- 2002年(H14) 4月 出納長他訪問団、安眠島国際花の博覧会開幕式及び自治団体長会議参席のため、忠清南道を訪問
- " 5月 知事他訪問団、安眠島国際花の博覧会観覧のため、忠清南道を訪問
- 2003年(H15) 11月 知事他訪問団、アジアナ航空熊本・ソウル線就航に伴う県内観光PRのため、忠清南道を訪問
- 2004年(H16) 7月 知事他訪問団、韓日女性フォーラム出席のため、県内の女性活動家や高齢者福祉関係者等30人が忠清南道を訪問
- 2006年(H18) 10月 知事他訪問団、錦山世界人参エキスポ出席のため忠清南道を訪問、アジアナ航空熊本・ソウル線の週5便化のためソウル本社を訪問
- 2007年(H19) 10月 副知事他訪問団、第53回百済文化祭に参加し、百済歴史文化館と装飾古墳館の姉妹館調印式に出席するため忠清南道を訪問
- 2008年(H20) 7月 知事・議長他訪問団、姉妹提携25周年記念式典、日韓環境フォーラム出席のため忠清南道を訪問
- 2009年(H21) 5月 副知事他訪問団「2009安眠島国際花博覧会」観覧のため忠清南道を訪問
- " 8月 知事他訪問団、忠清南道を訪問し、アジアナ航空熊本・ソウル線の利用促進のためソウル本社及びソウル観光公社等を訪問
- 2010年(H22) 9月 知事・議長他訪問団、「2010世界大百済典」参加のため忠清南道を訪問
- 2011年(H23) 5月 知事他、アジアナ航空熊本・ソウル線利用促進等についての意見交換のため忠清南道を訪問
- " 8月 副知事他、「世界高麗人参エキスポ」参加のため忠清南道を訪問

2013年(H25) 8月	観光経済交流局長他、姉妹提携30周年記念「熊本県観光説明会」のため忠清南道を訪問
〃 10月	蒲島知事を団長とする訪問団約70名、姉妹提携30周年記念行事に参加するため忠清南道を訪問
2014年(H26) 9月	副知事他、「第60回百済文化祭」参加のため忠清南道を訪問
2015年(H27) 9月	農林水産部生産局長他、忠清南道主催「東アジア3農フォーラム」参加のため忠清南道を訪問。
2016年(H28)11月	観光経済交流局長他、忠清南道主催「第2回環黄海フォーラム」参加のため忠清南道を訪問。
2018年(H30) 9月	観光経済交流局長他、忠清南道主催「東アジア3農フォーラム」参加のため忠清南道を訪問。
2018年(H30)11月	蒲島知事を団長とする訪問団26名、姉妹提携35周年記念事業に参加するため忠清南道を訪問。
2019年(R1) 8月	国際課職員等3名が意見交換のため忠清南道を訪問。
2019年(R1) 9月	エネルギー政策課審議員、「石炭フェーズアウトラウンドテーブル会議」参加のため忠清南道を訪問。
2019年(R1) 10月	新産業振興局長他3名が、「2019脱石炭・気候変動に対応する国際カンファレンス」参加のため忠清南道訪問。
2020年(R2) 9月	令和2年9月7～8日に大気汚染と気候変動に関する「国家気候環境会議(NCCA)」及び忠清南道との共催である「大気汚染と気候変動に関する国際フォーラム」のオープニングにおいて、開催を祝する知事メッセージ(ビデオ)を発信

(3) 行政間交流

・研修生等の受入れ		
海外技術研修員	平成11年度まで	22人
自治体職員協力交流研修員	平成9年～20年度まで	15人
・県職員の研修・交流派遣	平成元年～28年度まで	14人
・行政間意見交換会	平成5年以降	21回
・忠清南道熊本事務所開設(県庁内)	平成10年10月～H28.12月閉鎖	

(4) その他交流(教育機関の交流等)

<教育関係>

・熊本学園大学付属高校と青蘭女子高校(大田市)	1984年(S59)～
・熊本中央高校と論山女子高校	1984年(S59)～
・八代白百合学園高校とセントポール女子高校	2006年(H18)～
・熊本学園大学と大田大学	1985年(S60)～
・県立大学と祥明大学	1989年(H元)～
・熊本大学と培材大学(大田市)	1999年(H11)～

<その他>

・熊本高校同窓会と大田高校総同窓会	1985年(S60)～
・熊本朝日放送(KAB)と大田文化放送(MBC)	2006年(H18)～
・県立装飾古墳館と百済歴史文化館との交流協定書	2007年(H19)～
・熊本県生コンクリート工業組合と大田世宗忠清生 コンクリート工業協同組合との友好交流協定	2013年(H25)～

(5) 平成 2 8 年 ~ 令和元年年度の交流実績

(熊本県から忠清南道へ)

期 間	事 業 名	事業内容	対応課
H28.7.2 ~ 7.5	第32回日韓親善 スポーツ交流 大会	本県の高校生・指導者20名が、ラグビー 親善試合のため忠清南道を訪問。	熊本県 体育協会
H28.11.2 ~ 11.4	第 2 回環黄海 フォーラム	観光経済交流局長ほか職員が、忠清南道主 催「第 2 回環黄海フォーラム」参加のため 忠清南道を訪問。	国際課
H29.8.23 ~ 8.25	事務協議	両県道友好提携35周年記念事業等に関す る事務協議のため、国際課長ほか職員が忠 清南道を訪問。	国際課
H29.9.20 ~ 9.22	2017錦山世界高 麗人参エキスポ	国際課課長補佐が、忠清南道主催「2017錦 山世界高麗人参エキスポ」参加のため忠清 南道を訪問	国際課
H29.9.26 ~ 10.1	第63回済文化祭 「2017公州キャ ラクター博覧会 」	国際課担当職員が、忠清南道主催「第63回 済文化祭・2017公州キャラクター博覧会 」にブース出展のため忠清南道を訪問。	国際課
H30.9.12 ~ 9.14	第4回「東アジア 地方政府 3 農フ ォーラム」	観光経済交流局長他4名が、忠清南道主催 「第4回東アジア地方政府 3 農フォーラム 」に出席するため忠清南道を訪問。	国際課 農林水産政策 課
H30.11.18 ~ 11.20	友好訪問団派遣	熊本県・忠清南道姉妹提携35周年記念事業 に出席するため、蒲島知事を団長とした友 好訪問団を派遣し、忠清南道を訪問。	国際課
R1.7.8 ~ 7.10	行政交流	国際課課長補佐及び担当職員が、事務協議 のため忠清南道企業通商交流課を訪問。	国際課
R1.9.3 ~ 9.6	「石炭フェーズ アウトラウンド テーブル会議」	エネルギー政策課審議員が、忠清南道で開 催された「石炭フェーズアウトラウンド テーブル会議」に出席するため忠清南道 を訪問。	エネルギー政 策課
R1.10.21 ~ 10.23	「2019脱石炭・気 候変動に対応す る国際カンファ レンス」	新産業振興局長他3名が、「2019脱石炭・ 気候変動に対応する国際カンファレンス」 に出席するため忠清南道を訪問。	国際課 エネルギー政 策課 環境立県推進 課
R2.9.7	「大気汚染と気 候変動に関する 国際フォーラム」	開催を祝する知事メッセージ(ビデオ)を 発信	国際課 環境立県推進 課

(忠清南道から熊本県へ)

期 間	事 業 名	事業内容	対応課
H28.4.28	表敬訪問	熊本地震に対するお見舞のため、許承旭政務副知事ほか3名来熊。	国際課
H28.8.2 ~ 8.3	義援金贈呈	熊本地震義援金贈呈のため、尹鐘寅行政副知事ほか3名が来熊。併せて、道職員4名から成る熊本地震被害調査団も来熊し、被災地視察等を実施。	国際課
H28.10.24 ~ 10.25	視察・研修	災害対応に関する研修のため、忠清南道優秀公務員12名が来熊。	国際課 くまもと産業支援財団
H28.10.30	災害見舞金贈呈	熊本地震災害見舞金贈呈のため、安知事ほか8名が来熊。	国際課
H29.4.26	表敬訪問	忠清南道韓日親善協会6名が、熊本県日韓親善協会総会に参加するため来熊。来熊にあわせ、副知事を表敬訪問。	国際課
H29.5.18	行政交流	行政間意見交換会のため、忠清南道職員4名及び女性フォーラム14名が来熊。農業分野における女性の参加・自立について意見交換を実施。	国際課 男女参画・共同推進課 農地・担い手支援課
H29.6.24 ~ 6.27	第33回日韓親善スポーツ交流大会	忠清南道の高校生・指導者等が、本県の高校生とのボクシング親善試合のため来熊。	熊本県体育協会
H29.11.13 ~ 11.17	視察・研修	災害時のボランティア活動等について視察するため、忠南災害ボランティアセンター職員35名が来熊。	国際課
H29.11.22	視察・研修	マツ材線虫病対策の事例を視察するため、忠清南道山林資源研究所職員4名が来熊。	森林整備課
H29.11.30 ~ H29.12.1	視察・研修	学校給食の事例を視察するため、忠清南道保寧市農業技術センター農畜産課職員4名が来熊。	熊本市国際課 国際課

H30.1.9	行政交流	両県道友好提携35周年記念事業に関する事務協議のため、忠清南道企業通商交流課職員4名が来熊。	国際課
H30.4.17～18	行政交流	両県道友好提携35周年記念事業に関する事務協議のため、忠清南道経済通商室長及び企業通商交流課4名が来熊。	国際課
H30.5.31～ H30.6.1	視察・研修	災害時のボランティア活動等について視察するため、持続可能発展協議会関係者13名が来熊。	防災企画室 住宅課 国際課
H30.7.23	視察・研修	水資源管理視察及び研修のため、忠南大学校（地域拠点国立大学）学生3名が来熊。	環境保全課 国際課
H30.8.31～ 9.3	姉妹提携35周年記念事業青少年スポーツ交流	熊本県・忠清南道姉妹提携35周年記念事業のため、忠清南道天安オソン高等学校ラグビー部17名及び関係者が来熊。親善試合を実施。	国際課 熊本県ラグビーフットボール協会
H30.10.30～ H30.11.1	行政交流	熊本県・忠清南道姉妹提携35周年記念事業「忠清南道観光説明会」に参加するため、南宮行政副知事他が来熊。	国際課
H31.2.21～ H31.2.22	行政交流	熊本県・忠清南道姉妹提携35周年記念事業に参加するため、梁知事他が来熊。	国際課

5 台湾・高雄市との交流について

令和3(2021年)年3月末 現在

1 友好交流協定締結の経緯

平成24年11月、陳菊高雄市長が翌年9月に開催予定のアジア太平洋都市サミット（APCS）への知事の出席を求めために来熊しました。その際、国際交流促進の覚書（MOU）締結についての提案があり、熊本県、熊本市、高雄市の3者により、覚書を締結しました。（3年間の期限付き）



国際交流促進覚書締結日：平成25（2013）年9月9日

○調印者 熊本県知事 蒲島 郁夫
熊本市長 幸山 政史
高雄市長 陳 菊

○覚書内容 貿易や投資等の促進 観光や教育等の相互交流促進
交流促進のため熊本・高雄間の定期便就航に向けての協力

上記MOUにより高雄市との活発な交流が進み、3者合意の上、これまでのMOUの関係をさらにグレードアップした「友好交流協定」を締結しました。（期限なし）

友好交流協定締結日：平成29（2017）年1月11日

○調印者 熊本県知事 蒲島 郁夫
熊本市長 大西 一史
高雄市長 陳 菊

○協定内容 三者の繁栄と発展を促進するため県民・市民と行政により、文化、スポーツ、教育、観光、経済等の分野において、友好交流を推進する。

2 概況

a. 地理

台湾南部に位置しており、2010年12月の高雄県・市の合併により最も広い直轄市となった。

b. 面積 2,947 平方キロメートル

c. 人口 277 万人（2019年1月）

d. 市長 陳其邁（チン・キマイ）氏 2020年8月就任（民進党 / 1期目）

f. 特記事項

高雄市内には、台湾最大でアジアでも香港港・シンガポール港・上海港に次ぐ規模のコンテナ港である高雄港を有しており、台湾で消費される石油の大部分が輸入され、同国の重工業を支えている。また、輸出港としてアルミニウム、木及び紙製品、肥料、セメント、金属、機械類、船舶が輸出されている。

3 熊本県と高雄市の交流実績

H24. 11月 高雄市陳菊市長一行知事表敬

H25. 9に高雄市で開催予定のアジア太平洋都市サミット（APCS）へ蒲島知事を招待

H25. 1月 台湾高雄市において知事トップセールス・高雄市長訪問

H25. 2月 小野副知事台湾訪問（ランタンフェスティバル）

- H25. 9月 台湾経済ミッション（知事トップセールス）
高雄市との国際交流覚書締結
- H26. 2月 小野副知事台湾訪問（ランタンフェスティバル）
熊本城マラソンに高雄市副市長参加、副知事表敬
- H26. 3月 台湾高雄市への定期便就航へ向けた知事トップセールス
- H26. 8月 定期便就航へ向けた知事トップセールス
- H26.10月 定期チャーター便就航記念知事トップセールス
- H26.11月 小野副知事台湾訪問（高雄市図書館落成式）
- H27. 2月 高雄市呉宏謀略副市長一行知事表敬
- H27. 3月 台湾高雄市において知事トップセールス（現地観光事業者への本県PR）
- H27. 4月 高雄市・陳市長一行知事との会食
- H27. 5月 高雄市・李顧問一行知事表敬
- H27.10月 高雄市・呉副市長一行定期便就航記念式典出席
- H28. 6月 高雄市・陳市長及び台南市・頼市長合同ミッション知事表敬
- H29. 1月 高雄市との友好交流協定締結
- H30. 3月 奥蘭商工観光労働部長高雄市訪問（ランタンフェスティバル）
- H31. 2月 知事高雄市訪問（韓国瑜市長表敬訪問及びランタンフェスティバル出席）

6 インドネシア・バリ州との交流について

令和3年(2021年)1月 現在

1 国際交流促進覚書締結の経緯

平成27年6月、蒲島知事がバリ州をも訪問した際、バリ州のプスティカ知事から両県州が将来に向けて友好関係を深めていくことを提案され、その後の協議を経て、平成28年11月にプスティカ知事が来熊された際、両県州で覚書を締結しました。

覚書締結日：平成28年(2016)年11月17日



○調印者 熊本県知事 蒲島 郁夫
バリ州知事 イ・マデ・マンク・プスティカ

○覚書内容 民間団体と連携しながらの友好交流
観光分野及び農畜産業・水産業分野の情報交換
教育分野の人材育成のための大学等の教育機関及び学生の交流についての相互協力

2 概況

a. 地理

環太平洋造山帯に属する小スンダ列島の西端に位置する。ジャワ島の東側に位置し、日本から直行便で約7時間

b. 面積 5,636 平方キロメートル (東京都の2.5倍)

c. 人口 432 万人 (2020年)

d. 州都 デンパサル市 (人口83万人)

e. 州知事 ワヤン・コスター氏

2018年10月就任 (闘争民主党 / 1期目)

f. 特記事項

バリ州は、世界的な観光地と国の積極的な誘致による国際会議の舞台として発展。「スバック」(バリの水利システム)による美しい棚田等の景観がユネスコの世界文化遺産として登録。最高峰アグン山(海拔3,142m)は霊峰として崇拜。

主要産業は観光と農業。土地が肥沃なため稲作が盛ん。

2016年の外国人観光客数は年間約490万人。国内観光客と合せ1,300万人超。

主要輸出品は、水産物、宝飾品類、衣類、木工品、家具等(主な輸出先は、米国、EU、豪州、日本、シンガポール)。冷凍マグロ輸出の3割は日本向け。

3 熊本県とバリ州の交流実績

H27. 6月 蒲島知事バリ州訪問

H28. 11月 プスティカ知事来熊、国際交流促進覚書締結

H29. 7月 濱田農林水産部長バリ州訪問、研修受入れ及びモデル農園設置について合意

H29. 10月 バリ州から農業分野7名、観光分野2名の研修生受入れ

H29. 2月 蒲島知事バリ州訪問、農畜産業の合意書及び教育・観光分野の覚書を締結

H30. 6月 バリ州内の3ヶ所のモデル農園での農業技術指導を開始

R2. 1月 バリ州から農業分野1名の研修生受入れ

6 在外熊本県人会との交流

在外熊本県人会一覧

(令和3年3月現在)

名称	名称
【ブラジル】	【アメリカ】
北伯熊本県人会	北加熊本県人会
マナウス熊本県人会	サンタクララ郡熊本県人会
マリンガ熊本県人会	中加熊本県人会
汎ロンドリーナ県人会	南加熊本県人会
サンタマリア地区熊本県人会	シアトル熊本県人会
ポルトアレグレ熊本県人会	ハワイ島熊本同志会
ブラジル熊本県文化交流協会	ホノルル熊本県人会
オウリーニョス熊本県人会	ハワイ・コナ熊本県人会
ジャカレイ熊本県人会	セントラル・オアフ熊本県人会
汎マリリア熊本県人会	ニューヨーク熊本県人会
モンテ・アルト市熊本県人会	クマモト クラブ
リペイロンプレート熊本県人会	
アルジャー熊本県人会	【メキシコ】
スザノ熊本県人会	墨都在墨熊本県人会
モジ ダス クルゼス熊本県人会	
サレゾボリス熊本県人会	【ドミニカ】
ピラール ド スル熊本県人会	ドミニカ熊本県人会
ソロカバ熊本県人会	
インダイアツーバ熊本県人会	【イギリス】
ヴァリーニョス(マクコ)熊本県人会	英国熊本県人会
カタンドゥーバ熊本県人会	
リンス熊本県人会	【フランス】
バストス熊本県人会	在仏熊本県人会
クリチーバ熊本県人会	
ガイアニア熊本県人会	【中国】
タウバテ熊本県人会	上海熊本県人会「あいらぶ熊本」
【ペルー】	【インドネシア】
ペルー熊本県人会	ジャカルタ熊本県人会
【ボリビア】	【台湾】
ボリビア熊本県人会	台湾熊本会
【パラグアイ】	【ベルギー】
パラグアイ熊本県人会	ベルギー熊本県人会
【アルゼンチン】	
在亜熊本県人会	
ガルアッベ熊本県人会	

7 市町村による姉妹友好交流提携状況

(令和3年3月現在)

自治体名	提携先	国・地域	締結年月日	
熊本県	広西壮族自治区	中国	1982.5.20	昭和57年
	モンタナ州	米国	1982.7.22	昭和57年
	忠清南道	韓国	1983.1.22	昭和58年
	高雄市	台湾	2017.1.11	平成29年
熊本市	桂林市	中国広西壮族自治区	1979.10.1	昭和54年
	サンアントニオ市	米国テキサス州	1987.12.28	昭和62年
	ハイデルベルク市	ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク州	1992.5.19	平成4年
	ローム市	米国ジョージア州	1995.5.29	平成7年
	蔚山広域市	韓国	2010.4.26	平成22年
	イクサン・ロヴァンス市	フランス・ブーシュ・デュ・ロワール県	2013.2.16	平成25年
	蘇州国家高新区	中国江蘇省	2013.5.22	平成25年
八代市	北海市	中国広西壮族自治区	1996.3.5	平成8年
	基隆市	台湾	2018.4.19	平成30年
人吉市	アブランテシュ市	ポルトガル	2009.9.24	平成21年
水俣市	デボンポート市	オーストラリア・タスマニア州	1996.2.27	平成8年
玉名市	瓦房店市	中国遼寧省	1994.10.6	平成6年
	クラリダ市	米国アイオワ州	1996.4.3	平成8年
天草市	エンシニタス市	米国カリフォルニア州	2006.5.29	平成18年
山鹿市	クーマ市	オーストラリア ニューサウスウェールズ州	1975.11.5	昭和50年
菊池市	金堤市	韓国全羅北道	2006.10.30	平成18年
	泗水県	中国山東省	2006.11.15	平成18年
	清原郡	韓国忠清北道	2007.3.7	平成19年
和水町	公州市	韓国忠清南道	1979.9.15	昭和54年
大津町	サレゾポリス市	ブラジル・サンパウロ州	1968.10.11	昭和43年
	ピエダーデ市	ブラジル・サンパウロ州	1986.4.28	昭和61年
	ヘイスティングズ市	米国ネバダ州	1995.7.22	平成7年
	アラパホ市	米国ネバダ州	1995.7.22	平成7年
小国町	登封市	中国河南省	1998.3.3	平成10年
相良村	セント・ヴァルタン村	フランス・アントワープ県	2017.11.10	平成29年

姉妹友好提携件数

(単位:件)

	韓国	中国	米国	豪州	台湾	フランス	ブラジル	ドイツ	ポルトガル	合計
県	1	1	1	0	1	0	0	0	0	4
市町村	4	6	6	2	1	2	2	1	1	25
合計	5	7	7	2	2	2	2	1	1	29